



函館別院 開基130年記念誌より

お西さん

2010
11-12

第8回



連載

旧を学びて
新を往く
あたらしき

祖父・打本静正が亡くなったとき私は京都の中央仏教学院に通っており、息を引き取ったという連絡を受け、悲しみの中に帰路の飛行機に乗ったのを今でも鮮明に覚えております。
葬儀が終わり、日が経つにつれ祖父の偉大さを実感させられたのは、私ばかりではありませんでした。
昨年、病のため亡くなっていた父も、やはり最期のときまで祖父の面影を追いかけていたように思います。



寄稿者



打本 静正 輪番

■在任期間
輪番事務扱
昭和53年4月1日～56年4月30日
昭和56年5月1日～61年11月6日

北海道教区 札幌組 如来寺
住職 打本 毅磨氏
(静正師の孫)

父が亡くなる五日前に呟いた言葉は「もうすぐ父さんに会えるなあ」でありました。



「なごみ」の寺 本願寺函館別院

函館市東川町12-12 ☎(0138)23-0647

ホームページアドレス <http://hongwanji-h.h-tk.jp>

月忌参りお休みのお知らせ

12月28日(火)～31日(金)

(ご本尊御身拭い・本堂御煤払いのため)



他人にも自分にも厳しい祖父でした。大風呂敷を広げながらも着実に歩みを進める祖父でした。とても人間の温かい祖父でした。その温かい思い出で私に刻み込まれているのは、祖父が函館別院の輪番をさせていただいているときです。

当時小学生だった私は札幌から夏休み・冬休みになるたびに汽車に乗って二週間ほど泊まりに行くのを楽しみにしておりました。

輪番として、忙しい祖父と遊ぶ時間はあまりありませんでしたが、別院の中で走り回りながらよく遊び、また広い境内での「かくれんぼ」はそのなかでも最高の遊びでした。いまにして思えば、職員の方にも本当にご迷惑だったと思います。走り回る子供たちが二週間近くも別院の中にいたのですから・・・。

札幌に帰郷するときは、



庫裡復興完成披露祝賀会



庫裡復興工事 上棟式



庫裡復興工事

函館駅まで見送ってくれていたのですが、汽車の中から祖父と祖母に手を振り「またねえ」と声をかけると祖母ではなく、必ず祖父が涙ぐみながら言う「また来いよ」の言葉が色褪せない温かみをもっています。

現在祖父が晩年に建立してくれた寺院を札幌の地で開教寺院として住職を務めさせていただいている私ですが、函館別院での幼き日の数々の思い出が僧侶として歩む源になっっていることは間違いありません。

その大切な思い出のなかにある「函館別院」が、親鸞聖人七五〇回大遠忌記念の新生事業を進めていることを聞かせていただき、嬉しい限りでありますし、そのなかで執筆を通して改めて祖父を偲ばせていただいたことに感謝致します。

合掌



- 昭和53年4月 輪番事務扱として就任。
- 昭和53年9月 「仏教青年会」再開設する。
- 昭和54年5月 「仏教壮年会」発足する。
- 昭和55年5月 「覚信尼会」発足する。
- 昭和56年5月 輪番就任。
- 昭和56年5月 「ホイイスカウト」再結成。奉告記念事業「親鸞聖人御銅像」建立。
- 昭和57年7月 防災整備の新納骨堂が建立され「納骨報恩殿」と命名。
- 昭和59年10月 昭和9年大火時焼失の庫裡復興完成。「西別院文化会館」と命名。
- 昭和60年4月 「十八日会」発足する。
- 昭和61年10月 「函館別院開基百三十年」「庫裡復興落成」慶讃法要など修行される。
- 昭和61年11月 輪番退任。

着任の
ごあいさつ



本願寺 函館別院
輪番 陰山 正憲

このたび、九月十日付をもって中尾史峰前輪番の後を受け、本願寺函館別院輪番に就任いたしました。

当別院は、本願寺派の北海道開教の源流をなすものであると聞き及んでおります。北海道の開拓とともに、お念仏の声たからかに法田を耕していかれた先人のご苦勞を思いますとき、いよいよ身

のひきしまる思いをいたすことであります。

現在、函館別院におきましては、別院興隆100年の大計に樹った「新生事業推進計画」が策定され、道南における念仏の根本道場としての再興を目指し、本堂再建・境内地整備等、取り組みが進んでいます。

このような重要な時期に輪番として課せられた

責務は大なるものがあるうかと存じますが、皆様のご指導を頂きながら別院のさらなる興隆に向け、職務を全うする所存でありますので、何卒宜しくお願い申し上げます。



合掌

退任の
ごあいさつ



総局公室長
中尾 史峰

このたび、九月十日付をもちまして、本願寺函館別院並びに本願寺江差別院輪番を退任いたしました。

およそ二年半前の平成二十年四月一日、この『お西さん』で「京都の本山・本願寺で親鸞聖人七百五十回大遠忌法要をお迎えする重要な時期に、かねて憧れの地であった函館及び江差両別院の輪番に就任した喜び」云々と着任の

ご挨拶をいたしましたこと、つい先日のように懐かしく思い出しております。

また在任中は、經常の業務と本堂新築事業を中心とする新生事業推進計画につきましまして、別院門信徒の皆様並びに崇敬寺院ご住職様から、さらには道内をはじめ全国の方々から特段のご協賛を頂戴いたしましたこと、ひとえに皆様方

のご芳情の賜と心よりお礼申し上げます。

今後は、京都・本山宗務所において総局公室長の職務に専念することとなりましたので、引き続きご指導、ご芳情の程よろしくお願い申し上げます。右略儀ながら、退任のご挨拶とさせていただきます。

合掌

世のなか あんのん 安穩なれ

親鸞聖人 750回大遠忌

団体参拝 参加者募集

第1次締め切り 11月30日(火) せまる!!

■日程	4泊5日	■参拝先	京都・関東方面	■募集人数	80人	■参加費	165,000 <small>(税込)</small> 円	■仮申し込み金	30,000 <small>(税込)</small> 円
-----	------	------	---------	-------	-----	------	-------------------------------	---------	------------------------------

平成28年 5月10日(火)~14日(土)

50年に一度のご法縁です。ぜひご一緒にお参りいたしましょう。
お申し込みをされる方は寺務所にお立ち寄り下さい。(お電話でも受け付けています)
定員になり次第締め切ります。お早めにお申し込みください。

12月
31
金曜日

大晦日

午後
11時30分から

除夜会

みんなで除夜の鐘をつきましよう

じよやえ



平成22年も残り
僅かとなって
まいりました。
今年も12月31日に
除夜会をお勤め
させていただきます。
冬空に響く鐘の音を
聞きながら、
新たな気持ちで
新しい年をお迎え
致しましょう。

除夜会終了後、午前0時30分より
引き続き

平成23年
1月 **1** 土 **元旦会**

「元旦会」(本堂でのお参り)

内堂へ移動
お参り、新年のご挨拶

・新年を迎えたことを慶び、みなさんと盃をいただきます。

(2010)
鸞聖人
恩講
12月10日~16日(土)
写真集



黒田先生による報恩講布教



「宗祖讃仰作法」をお勤めました



崇教寺院僧侶ご出勤



園児参拝



ご本尊 荘厳

常例布教

布教使さん紹介

■11月12日(金)～16日(火)

■12月12日(日)～15日(水)



北豊教区
企救組 永万寺
山下 信順師

浄土真宗の御法は、「さよならの無い(お別れの無い)」宗教です。

人間の命は「会うは別れの始まり」ではありませんが、念仏の御縁にあわせて頂く者は過去の亡き方々とお念仏の中で、出遇わせていただくのです。「人は別れてもその人の言葉は残ります。人は別れてもその人のほほ笑みは残ります。人は別れてもその人の温もりは残ります。」亡き方はお浄土に生まれ、限らない命を頂きながら、私たちの合わす手の中、称えるお念仏の中に還つてくるのです。そのお浄土をしのびながら阿弥陀如来様の御恩の深きことを讃嘆させていただきます。御縁があるのです。阿弥陀如来様は、「どうか救ってください」「よし、じゃ救ってあげよう」という仏様ではありません。私が願いもしない頼みもしないのに「お願いだから救わせておくれ」と私の上に呼びかけてくださる、それが阿弥陀如来様の姿すなわち南無阿弥陀仏のお念仏なのでございます。



山陰教区
浜田組 正念寺
目次 知浄師

念仏に生かされて

南無阿弥陀仏

このたび十二月常例布教の

ご法縁を賜りまして、おとりつきでできます機会に恵まれましたこと心より感謝申し上げます。

私の好きな和讃の中に「浄土真宗に帰すれども 真実の心はありがたし 虚仮不実のわが身にて 清浄の心もさらになし」(正像末和讃)があります。聞かせていただくたびに身に染みる言葉でございます。おろかな身であるが故に、念仏は私をお拯下さいませ。念仏は私をお育て下さいませ。そのうれしさを味わわせてもらっています。親鸞さまが著述されました和讃をいただきながら、あゝ阿弥陀さまとは、いゝ一行とは、うゝ有情とは、えゝ回向とは、おゝ往生とは、等とわかりやすくおとりつきでございますよう努めて参りたいと思います。

函館別院は、初めて参らせていただきます。皆様とのお会いを楽しみにしています。お世話になります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

南無阿弥陀仏

目次 知浄師

午後2時 輪番 陰山 正憲

12月16日(木)

午後2時 輪番 陰山 正憲

12月16日(木)

午後2時 輪番 陰山 正憲

12月16日(木)

午後2時 輪番 陰山 正憲

12月16日(木)

午後2時 輪番 陰山 正憲

12月16日(木)

午後2時 輪番 陰山 正憲

12月16日(木)

午後2時 輪番 陰山 正憲

平成22年
宗祖親
報恩
10月13日(水)
思い出



慶びの広場にて(お食事)



たくさんの方にお参りいただきました



慶びの広場にて(ピンゴゲーム)



親鸞聖人 荘厳



御伝鈔 拝読

教化団体だより

仏教婦人会

会長 岸田櫻子

11日、各教化団体の大勢の皆様が参加して大掃除とおみがきをしました。

13日の常和台(台町出張所)から16日の満日中まで、厳かに法要が行われました。

14・15日の「御伝鈔拝読」はパソコンからテレビの大画面に御絵伝が映し出され、お寺さんの声と一致してよく解かりました。

期間中、婦人会の皆で美味しいお齋を作りました。

婦人会の皆様、ご協力あり

婦人会・壮年会 合同 キッズスワング

9月25日「子どもたちにとつてお寺が居場所になるように」との願いから全国で開催されている「キッズスワング」。今回は、婦人会は「いもだんご作り」、壮年会は「昔の遊び体験」を合同で行いました。約13名の子ともさんと数名の保護者の方々が参加くださいました。

熱くゆでてつぶしたジャガイモを好きな形にして、焼いて嬉しそうにいただいています。昔の遊びの中では特に、新聞紙で作る「紙でっぽう」が人気で、男の子も女の子も集まって折り方を習って、いい音



がとうございました。

南無阿弥陀仏

仏教婦人会 行事予定

11月5日(金)〜7日(日)

江差別院報恩講 参拝

11月12日(金) 正午

常例仏婦の日

11月23日(火)

仏教婦人会 報恩講・物故者追悼法要

正午より会食

午後1時半より法要

12月12日(日) 正午

常例仏婦の日

12月23日(木) 午後1時半

例会(法話)

ボーイスカウト

函館地区合同 駒ヶ岳登山 9月26日(日)

ある日、ボーイスカウトに一通の手紙が届きました。きれいな封筒と便箋に綴られた丁寧な字から、その方の感謝の思いがとてと伝わってきました。

函館地区のいくつかの団で一緒に登った駒ヶ岳。私たち函館2団からも予想以上に多くの参加者がありました。残念ながら私は行けませんでした。楽しかった思い出といっしょに、こんなことがあったと聞きました。頂上付近でうずくまっている御婦人がいらつしやう。どうやら転んで骨折されている様子だったその方に、当団育成会員(保護者)で看護師をされている阿部さんが適切な応急処置をされ、飯田隊長が着ていたトレイナーと杖2本で即席の担架を作り、村田隊長・ベンチャースカウトと共に御婦人を下までお連れしたそうです。届いたのはそのお礼を込めたお手紙で、複雑骨折の手術をした後、方々に連絡をして住所を調べて、お送りくださったそうです。

そのお手紙を読みながら、スカウト活動を積み上げてきた人たちの頼もしさに、改めて気づかされました。すこいですが、ボーイスカウト。

覚信尼会

行事予定

11月19日(金)〜20日(土)

覚信尼会30周年

記念行事

12月未定

三合同報恩講

12月25日(土) 午後6時

華道教室

随時会員募集中。

詳細は西別院迄ご連絡ください。



函館組基幹運動

第10回 ほのぼのお念仏の集い

開催日時 / 12月5日(日)

午後2時(開会式)

会場 / 啄木亭(湯の川温泉)

会費 / 10,000円(宿泊有り)

8,000円(研修会+懇親会)

午後2時30分 朗読劇説法「いのちのいろえんぴつ」

※お申し込みは西別院寺務所まで

平田

お悔やみ
申し上げます

永代経懇志
ありがとうございます

ちよんごごんごんごん

ご門徒さんから頂いた作品を
紹介させて頂きます。



干涸びしち切れ昆布が吹かれゆく

砂上にあはき影引き摺りて

湯浜町 土矢 成道

夕闇に衰え萎む芙蓉かな

美原5丁目 三ツ谷 重次

水源の水を甘しと秋茜

松川町 川上 愛子

晩秋のにごった空を見上げれば

出番はまだかと冬將軍がスタンバイ

田家町 高崎 秀香

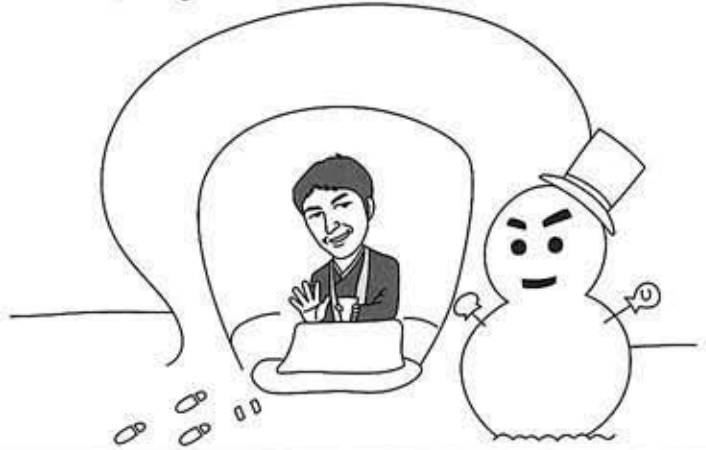
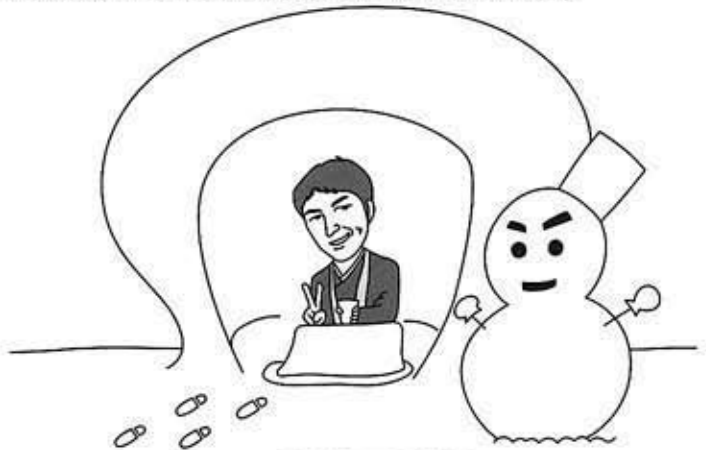
皆さんも俳句、短歌、漫画などお寄せ下さい。

☎ **テレフォン法話順番表**
0138 271-2424
24時間お好きなときにいつでもどうぞ

- 11月7日(日) ↓ 11月13日(土) … 神田(副)
- 11月14日(日) ↓ 11月20日(土) … 高倉(副)
- 11月21日(日) ↓ 11月27日(土) … 11月常例講師
- 11月28日(日) ↓ 12月4日(土) … 平田(参)
- 12月5日(日) ↓ 12月11日(土) … 西光寺(参)
- 12月12日(日) ↓ 12月18日(土) … 永江(参)
- 12月19日(日) ↓ 12月25日(土) … 12月常例講師
- 12月26日(日) ↓ 12月31日(金) … 西村(承)

お西さん7つのまちがいさがし

もうすぐやってくる冬。冬といえは雪、そこで今回は「かまくら」です。まちがいは7つです。わかるかな? 答えは左下にあります。



大募集

お便り

仏教に関するご質問等、どんなことでも結構です。「お西さん」にて、お答えします。

表紙

趣味の絵や写真で表紙を飾りませんか? アマチュア・セミプロ自薦・他薦は問いません。

あて先

函館市東川町12番12号

本願寺函館別院内 お西さん担当迄

☎ 0138(0)231-0647

編集後記

箱館奉行所がオープンして三ヶ月。最近ではベイエリアにスターバックス。行ってみたいと思っても、いつでも行けるだろうとまだ行かない自分。そうして時間だけが過ぎていく。

永江

長い夏も終わりましたね。秋の短さには驚きましたが、いよいよ冬がやってきますね。

雪虫が飛んでいたときは、本当に雪が降るのがなと思っていたが、ちゃんとわかっているんですね。急いで冬支度しているところです。

西村

★ 函館市のまちがし募集 ★
★ 函館市のまちがし募集 ★
★ 函館市のまちがし募集 ★
★ 函館市のまちがし募集 ★
★ 函館市のまちがし募集 ★

学校法人 龍谷幼稚園だより



こどものつぶやき



今回も園児と先生の迷トーク集をご紹介します。

りゅうこく
龍谷幼稚園

平成23年度

心のやさしさを育む宗教保育
入園願書
受付中

お問い合わせ
23-0274

預かり保育
燦々さん燦々
く☆ら☆ぶ
ごあんない

◎お仕事をされているお母さんや、用事でしばらくみて欲しい人のために、幼稚園の保育がすんだ後、夕方6時30分までお預かり致します。

- ★対象→龍谷幼稚園児並びに2歳以上の弟妹
- ★担当→幼稚園の先生
- ★内容→保育終了後 毎日/幼稚園撤替日/夏・冬休み(土曜日のみ要予約)
- ★保育料→園までご連絡下さい。

木の葉を見て

Mちゃん「もみじって赤くなるんでしょう?」

M先生「そうだね」

R君「龍谷幼稚園にも"もみじぐみ"ってあるよね?その葉っぱのことなの?」

M先生「そうだよ」

R君「それじゃ、"ぼたんぐみ"って制服の"ボタン"なの?」



ダンサー

登園バス内にて

R君「ここ何屋さん?」

M先生「ここは美容室だよ」

Mちゃん「私、美容師さんになりたい」

M先生「あれ?Mちゃんサンバのダンサーになるんじゃないの?」

Mちゃん「変わったんだ!」

R君「ボク、四季の杜公園の段差(だんさ)で転んだの」



スマップのうたを口ずさむと...

R君「はなやのみさきにならんだ～」

店先をみさきと間違えて口ずさむと...

Y君「ぼくの妹、みさきだけどならんでないよ」

Yちゃん「みせさきでしょ!!」

